



## 【様式説明】

免税証の交付を申請する際に所要計算期間内の作業等を記入し、提出する書類です。記入された作業及び付属機械、作業面積を基に数量を計算します。

## 【記載事項】

- ① 「耕作証明面積」の欄には、耕作証明書に記載されている耕作面積を記入し、「転作後の面積」の欄には、実際に耕作している耕作面積を記入してください。
- ② 免税軽油使用者証に記載されている、免税軽油の使用が認められている機械を記入してください。
- ③ 所要数量計算期間内に実施する全ての作業について、耕作の種類ごとに、作業月順に記入してください。  
実施しない作業は、記入しないでください（計算の入力漏れや誤りの原因となるため。）。  
また、使用機械・付属機械器具は所要数量の計算で必要になりますので、必ず記入してください。  
なお、作業回数や見込数量については、昨年度の作業実績を参考にし、記入してください。

## 【記載上等の注意点】

- ※1 付属機械が交付数量に影響しますので、記入漏れが無いように注意願います。
- ※2 作業回数や見込数量について、過大にならないように注意願います。

## 【確認された誤った事務処理】

- ・ 転作後の面積の記入誤り
  - 耕作証明面積を超えた面積で記入することはできません。  
また、下の各作業の作業面積と一致させてください。
- ・ 作業機械の記入漏れ及び記入誤り
  - 免税軽油使用者証に記載されている機械を記入してください。  
馬力等の記載誤りが多いです。